社会福祉法人　大阪府肢体不自由者協会
交野自立センター通所部

通所だより

第93号

発行日　平成29年10月17日
発行者　社会福祉法人　大阪府肢体不自由者協会　交野自立センター通所部

職員研修

九月二十九日の午後、今年度二回目の職員研修として施設見学を行いました。今回は社会福祉法人みすず福祉会様のご協力で、高齢者の方が対象のデイサービスセンター「しらかば」と特別養護老人ホーム「しらかばホール」と、障がい福祉サービスの就労継続B型「しらかばの郷」を見学させていただきました。

デイサービスでは、有線のBGMが流れる中、三十名近くの利用者の方々が楽しそうにレクリエーションゲームに参加されていました。毎日違ったゲームを用意されていて、全員で一つのゲームを行うとの事で、そのバリエーションの多さと工夫に驚き、通所のプログラムにもたいへん参考になりました。浴室やトイレも安全に配慮された造りになっており、トイレに洗浄用のシャワーが取り付けられていたのが印象的でした。

特別養護老人ホームはユニット型の施設で九十床あり、そのうちの二十床がショートステイで、今回はショートの居室を拝見しました。清潔感があり、部屋から見える田園風景が素晴らしく、利用者さんが落ち着いて過ごせる環境づくりの大切さを感じました。

そこから二百メートルほど離れた所にある就労B型「しらかばの郷」では、実際の作業風景は見れませんでしたが、高級ナイロンを使用した介護用エプロンの製作や、農作業、施設外就労でのコンテナ清掃等をされているとの事でした。

送迎では作業所がマンションの一階部分という事もあり、住民の方々に配慮した運転や誘導を行っておられました。

今回も他の施設を見学する事で、新たな気づきを得て、サービスに対する意識の向上につなげることができました。

《日課　調理班より》

九月二十二日（金）、調理班で鮭のホイル焼き、味噌汁、ご飯、スイートポテトを作りました。秋ならではの、きのこがたくさん入ったホイル焼きや味噌汁、デザートには、ほくほくのさつまいもで作った大きなスイートポテトをいただき、みなさん『おいしかった～！』と大満足でした。

《ベガ班の活動》

秋には、色んな秋があると思いますが…ベガ班では食欲の秋と言う事で、芋掘りの壁画と林檎の木の壁画を制作しました。みんな上手に書かれて本物みたいです。ベガ班へ来られた際は、ぜひ実物を見てください。

ベガ班　上野　雄弘

《家族会のお知らせ》

◎日時：十一月十日（金）
十二時半～十四時半

◎場所：交野自立センター　食堂
（給食試食会を行ないます）

《今後の予定》

10/25(水)　親の会バザー　10時～12時
ゆうゆうセンター4階にて

11/12(日)　交野市健康福祉フェスティバル
ゆうゆうセンターにて
10時～15時

12/2(土)　創立記念祭
※12/4(月)は振替代休です。

12/5(火)　インフルエンザ予防接種

★10/27(金)　理学療法士　廣田先生が
来られます。(10時～12時)

café cheers

★11月の週替わりランチメニュー★

10/31～11/4　カボチャのポーク巻きフライ

11/7～11/11　チキンの唐揚げ　野菜あんかけ

11/14～11/18　白身魚のトマトソース

11/21～11/25　昭和のハンバーグ　ナポリタン添え

11/28～12/1　豚ヒレカツの
クリーミーカレーソース

♪６周年　感謝フェア開催(11/1～11/30)♪